

天才狂言

狂言 × 赤塚不二夫 × イタリア仮面劇

2024年1月13日(土)

15時開演

於 大槻能楽堂



ネオ狂言とは

平安時代に庶民のあいだで栄えた「猿楽」という芸能が様式化、洗練され現在の「能・狂言」となり、その後850年間一度も途絶えることなく伝承されてきました。その過程で失われてしまった（良い意味での）野性味溢れるエネルギッシュな姿を再現する事を目的とした、様式美にとらわれない、新た（ネオ）な分野の狂言です。

古典狂言 KUSABIRA

茸

ある男の屋敷に、この頃奇妙な茸が生えてくるという。

とってとってとってはえてくる不思議な茸に

気味が悪くなった男は、山伏に祈禱を頼みに行く。

山伏は自信たっぷりに、恩着せがましく祈禱を始めるが

茸は減るところか段々数が多くなり……。出演

小笠原由詞
小笠原弘晃 他

新作狂言 PORCINI

ポルチーニ

「ポルチーニ」とはイタリア語でキノコの事です。

名作狂言「茸」を、「自然への畏敬」をテーマに翻案した作品です。

化学万能を信じて疑わない世界的科学者・イヤミ博士は
バカボンパパの口車に乗せられ、奇妙な茸駆除に向かいます。

そこで目にしたのは、「ニャロメ茸」をはじめとした
得体の知れない茸たち。

自慢の科学力をもって駆除を始めるイヤミ博士でしたが...

野村万蔵家一門や、現役アクション俳優などが繰り広げる、
今までに無い、新しい仮面劇です。

あの名物赤塚キャラ達が笑いを誘いつつ、

「自然対文明」

という、今だからこそ考えたいテーマを浮かび上がらせます！！

作・演出 小笠原由詞

小笠原由詞 小笠原弘晃 泉慎也 TAKAKO

青山郁彦 杉本茜 迦楼羅 河合智哉 松山雄哉 他

2024年1月13日(土)

15:00開演 (14:30開場)

於 大槻能楽堂

大阪府中央区上町A-7

06-6761-8055



全席自由 5000円
学生 (u-25) 2500円

ネットでご予約 メールでご予約

QRコードを読み込み、
特設ページ (atelier-oga.com)
からご予約いただけます。

ticket@atelier-oga.com
宛に、ご希望の枚数、ご住所
ご連絡先を明記のうえご連絡下さい。

2023年11月1日 チケット受付開始

第1回の本企画は

〈マンガ〉表現において、

「笑い」を極限まで追求し、

ある種哲学的な深さを持った作品を創り上げる

に至ったマンガ家・赤塚不二夫。

〈狂言〉の伝統を受け継ぎつつ、

イタリアの古典仮面劇

コメディ・デラルテとのコラボレーションなど、

常に新しい表現を探索し続けてきた

和泉流狂言師・小笠原由詞。

二人の表現者の出会いによって生まれた

新作狂言「ポルチーニ」は

2011年京都国民文化祭にて

国宝・二条城にて上演され大好評を博しました。

イタリアの仮面劇と狂言の激しい融合が生み出した

新作狂言「ポルチーニ」

今回はこの作品をリメイクし、

仮面作家でもある小笠原由詞作の能楽面や

イタリア伝統仮面を用いて

赤塚作品の不滅のキャラクター達に

新たな命を吹き込みます。

また、「ポルチーニ」の原案でもある

古典狂言の人気曲の「茸」も同時上演し、

古典と新作の両方をお楽しみ頂きます。

狂言 × 赤塚不二夫 × イタリア仮面劇の

化学反応が創り出す新しい世界を目撃して下さい！！



小笠原由詞

Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方 和泉流

公益社団法人能楽協会会員

日本能楽会会員 重要無形文化財総合指定保持者

野村萬、故几世野村万蔵、九世野村万蔵に師事。

東京・京都・大阪・パリ「延年之會」主宰。

パリ5区コンセルバトワール特別講師。故几世万

蔵の高弟としてその楽劇作品の全てに出演する。

公演以外にもヨーロッパ諸国演劇関係者への指導

を積極的に行う。数々の新作狂言を劇作、演出。

海外公演も精力的に行っている。仮面作家。

萬狂言関西支部代表

協力 株式会社 フジオ・プロダクション

主催・制作・お問い合わせ アトリエオガ

Mail: contact@atelier-oga.com